

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年7月3日～)
～ISMと雇用統計で仕切り直し～

発表日: 2006年7月3日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
7月3日(月)	日本	日銀短観・業況判断DI・大企業製造業(6月)	★★★	+21	+18~+23	+20	
		・大企業非製造業(6月)	★★★	+19	+16~+20	+18	
		毎月勤労統計(5月)・現金給与総額		+0.6%	+0.3~+0.6%	+0.4%	前年比
						▲7.8%	前年比
	欧州	欧製造業PMI(6月)	★	57.5	56.8~58.2	57.0	
米国	ISM製造業景気指数(6月)	★★★	55.0	53.0~57.0	54.4		
	自動車販売台数(6月)	★	1,640	1,560~1,670	1,610	万台・年率	
7月4日(火)	日本	マネタリーベース(6月)	★	▲16.4%	▲24.0~▲15.4%	▲15.3%	前年比
		10年債入札	★				
	欧州	欧失業率(5月)		8.0%	7.8~8.1%	8.0%	
		欧生産者物価(5月)		+0.3%	0.0~+0.7%	+0.8%	前月比
米国	祝日						
7月5日(水)	日本	—					
	欧州	欧小売売上高(5月)		+0.2%	▲1.2~+1.0%	+1.4%	前月比
7月6日(木)	日本	景気動向指数(5月)・先行DI		75.0	55.6~85.0	54.5	
		一致DI		88.9	77.8~88.9	80.0	
	日銀全国支店長会議	★					
	欧州	独製造業受注(5月)	★	0.0%	▲2.5~+2.5%	+4.1%	前月比
		英鉱工業生産(5月)		+0.4%	+0.1~+0.6%	▲0.6%	前月比
		ECB理事会	★	+0bp	±0bp~+25bp	+25bp	現行: 2.75%
		BOE金融政策委員会(5日~)	★	±0bp	±0bp	±0bp	現行: 4.50%
米国	ISM非製造業景気指数(6月)	★★	59.0	57.0~61.6	60.1		
7月7日(金)	日本	日銀・内規見直しの結果発表	★★★				
	欧州	独鉱工業生産(5月)	★	+0.6%	▲0.7~+1.7%	+1.6%	前月比
		独卸売物価(6月): 14日までに発表	★	+0.2%	0.0~+0.4%	+0.7%	前月比
	米国	雇用統計・非農業就業者数(6月)	★★★	+160	+55~+225	+75	千人・前月差
失業率(6月)		★	4.6%	4.5~4.8%	4.6%		
	時間あたり賃金(6月)	★★★	+0.3%	+0.1~+0.4%	+0.3%	前月比	
7月8日(土)		—					
7月9日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、長期金利は米国や欧州、アジアなどで低下が目立った一方、短期金利はまちまち。日本では、株価の反発や、7月のゼロ金利解除観測が再び盛り返すなかで長短金利とも上昇した。一方、米国ではFOMC声明文で、景気に対する判断がやや下方修正されたことから、次回FOMCでは利上げは見送られるとの見方が高まり、長短金利とも大幅に低下した。

今週は、FOMCを受けて金利が急低下した米国では、ISMと雇用統計の内容から、次回FOMCでの利上げ見送り観測が正しいかどうか早くも議論となろう。利上げ見送りの根拠となるのは、景気が少なくとも潜在成長以下のペースへ減速軌道にあることが明確化することであり、ISMの総合DIの水準や新規受注判断DIの方向性が大きな意味を持つ。日本では週初の短観は当然として、週末に発表される日銀の内規見直しも、福井日銀総裁の進退や翌週に控える決定会合へ向けて注目度が高い。筆者としては、日銀内部の問題と金融政策とは切り離されると考えている。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、世界的に株価は反発。米FOMCを受けて、8月利上げ見送り観測が高まった結果、世界的に株が買い戻される形となった。ロシアや中南米など、これまで下げがきつかった市場の戻りが大きかったことも特徴。金利が懸念されていたほど上昇せず、世界的に景気の先行き不安感が後退した、との印象。

今週は、先週の株反発を主導した“米8月利上げ見送り説”が、ISMと雇用統計で早くも検証される。このため、同指標の動向が最大の焦点。米景気が潜在成長以下のペースまで減速することを示唆するほどの内容にならない場合には、利上げ見送り期待も若干後退し、株価の頭を押さえる要因となろう。日本では、こうした世界的な株式市場の流れに加え、日銀問題の行方にも関心が集まろう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルがほぼ全面安。FOMC声明文で、連続利上げが途切れるとの見方が台頭したことから、ここ1～2週間の動き（連続利上げ懸念による米金利高を背景としたドル高）の巻き戻しとなった。

今週は、ISMと雇用統計の米指標を受けて、再度米金融政策について洗い直される格好。ただし、利上げ見送りをより強く示唆するような内容になるとは見込み難く、ドル下落には一定の歯止めがかかりそう。一方、日本では日銀問題という独自の材料があり、週末の日銀内規見直しの結果など如何では、円相場は上下にぶれるリスクがある。

【商品市場】：図表は7ページ

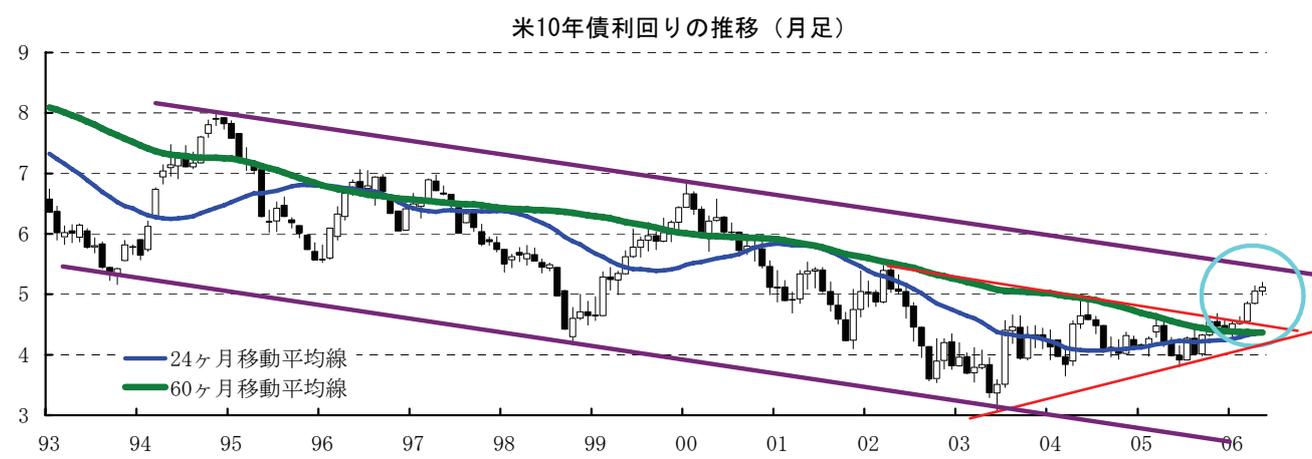
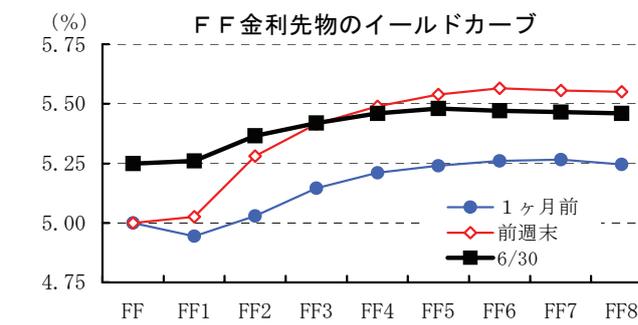
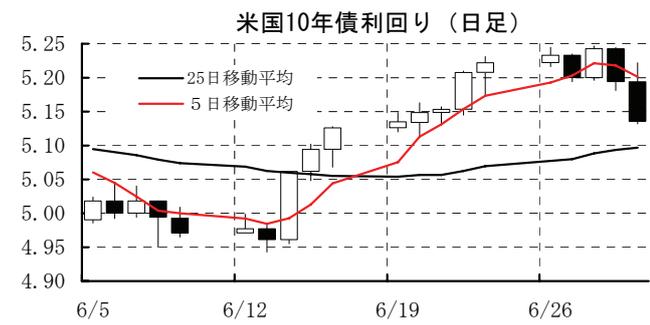
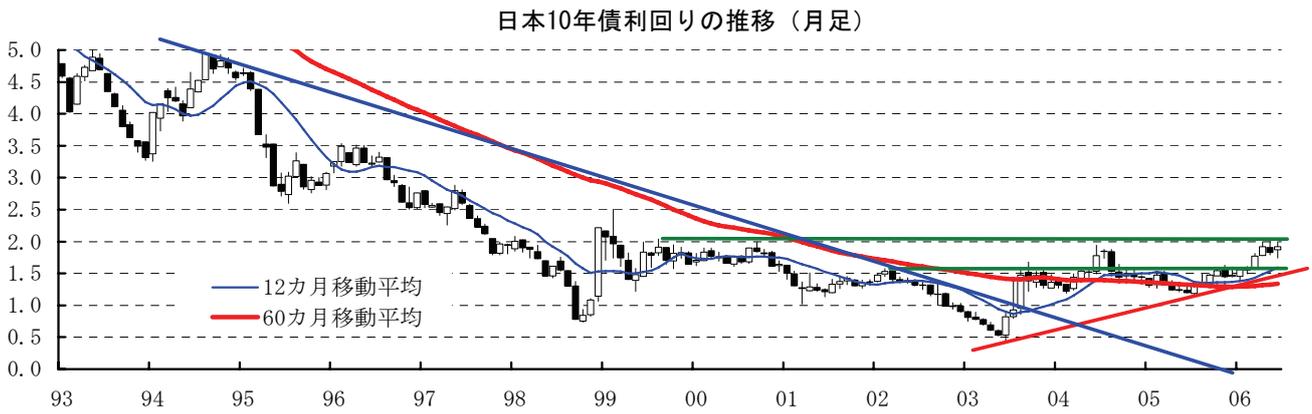
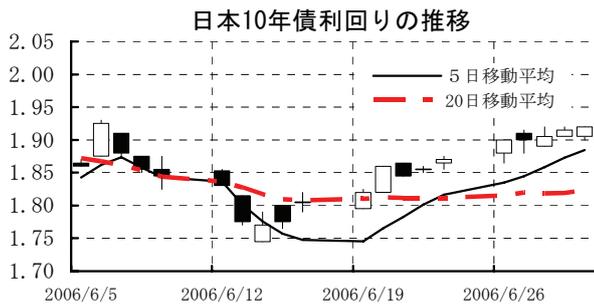
先週は、ほぼ全面高。米利上げが景気に強くブレーキをかけるには至らないとの見方が高まった結果、世界的にタイトな資源需給傾向は続くとの期待が高まった。また、原油は米ガソリン需給の逼迫懸念の高まりが上昇の牽引役。

今週は、非鉄金属などは引き続き米金融政策にフォーカスを当てるような展開が続こう。ただし、利上げ継続が決定的となるような状況までは想定し難く、高値圏もみ合いか。原油は引き続き米ガソリン需給が注目点だが、ガソリン在庫率は歴史的にも超低水準にあることから、原油価格は高止まりが続くそう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.850	+77	+4	+5	+6	+1	+18	+22	▲1	+17	+1	+4
	米国	5.150	+152	+18	▲11	▲1	+12	+16	+14	+4	+18	+16	+11
	イギリス	4.771	+71	+9	+0	▲12	+13	+2	+13	+16	+8	+10	+8
	ドイツ	3.574	+155	+26	+3	+10	+9	+7	+27	+9	▲2	+3	+15
	スイス	2.073	+123	+13	+3	▲11	+4	+15	+12	+8	+13	▲2	+10
	スウェーデン	3.251	+143	+24	+7	+13	+30	▲13	+21	+7	+4	+0	+14
	ポーランド	5.023	+46	+59	▲7	▲18	▲35	▲21	+15	+15	+3	+16	+37
	カナダ	4.405	+157	+27	▲1	+8	+0	+10	+4	+14	+5	+1	+17
	メキシコ	7.609	▲157	▲8	+2	▲42	▲28	▲19	+22	▲19	+33	+11	▲16
	ニュージーランド*	6.415	+41	+12	+0	N.A.	N.A.	+12	+10	+20	+7	▲1	+4
	オーストラリア	5.790	+66	+9	▲5	▲5	+4	▲1	+7	+29	+5	+6	+9
	韓国	4.930	+89	+22	▲10	▲2	▲11	▲7	+5	▲6	▲18	+8	+17
	シンガポール	2.990	+104	+11	+2	+2	+7	+9	+37	▲16	▲22	+9	+10
	タイ	5.180	+217	+27	+13	▲6	▲4	▲6	+21	+9	+16	+12	+0
インド	7.203	+113	+48	+4	+7	+64	+5	▲14	▲32	+31	+13	+16	
10年	日本	1.920	+76	+8	+5	+2	+9	+2	+19	+15	▲9	▲4	+7
	米国	5.136	+122	+6	▲9	▲9	+12	+4	+30	+20	+7	+16	+10
	イギリス	4.710	+54	+14	▲4	▲13	+5	+4	+21	+24	▲4	+4	+14
	ドイツ	4.071	+94	+13	▲1	▲15	+16	+2	+28	+18	+3	+0	+14
	スイス	2.830	+87	+16	+4	▲19	+20	+6	+25	+22	▲3	+0	+16
	スウェーデン	4.030	+104	+20	+0	▲8	+18	▲8	+28	+21	+2	▲1	+17
	ポーランド	5.685	+101	+39	▲19	▲23	▲5	▲43	+37	+18	+16	+12	+35
	カナダ	4.584	+83	+23	▲3	▲8	+19	▲4	+14	+21	▲2	+2	+23
	メキシコ	9.107	▲35	+5	▲5	▲36	▲6	▲37	+65	+5	+51	+37	▲39
	ニュージーランド*	5.830	+12	+5	▲4	▲12	+10	▲7	▲6	+3	+4	+2	+3
	オーストラリア	5.780	+67	+2	▲5	▲18	+15	▲6	+13	+29	+3	+8	+10
	韓国	5.200	+40	+5	▲16	▲12	▲18	▲21	+21	▲20	▲11	+8	+11
	シンガポール	3.570	+95	+12	▲1	▲1	+14	+15	+9	▲8	▲8	+3	+18
	タイ	5.685	+174	+27	▲4	▲60	+7	▲21	+5	+23	▲15	+3	+19
インド	8.107	+121	+45	▲4	+3	+17	+8	+19	▲15	+27	▲1	+35	
長短スプレッド	日本	+107.0	▲2	+4	▲1	▲4	+8	▲15	▲3	+17	▲26	▲5	+3
	米国	▲1.4	▲29	▲12	+2	▲9	+1	▲12	+16	+16	▲11	▲1	▲1
	イギリス	▲6.1	▲17	+5	▲4	▲1	▲8	+2	+8	+8	▲12	▲6	+6
	ドイツ	+49.7	▲61	▲12	▲5	▲25	+6	▲4	+1	+9	+6	▲2	▲1
	スイス	+75.7	▲36	+3	+1	▲8	+16	▲9	+14	+14	▲16	+2	+6
	スウェーデン	+77.9	▲39	▲5	▲6	▲22	▲12	+5	+7	+14	▲2	▲2	+3
	ポーランド	+66.2	+56	▲20	▲12	▲6	+30	▲22	+22	+3	+13	▲5	▲1
	カナダ	+17.9	▲73	▲4	▲2	▲16	+19	▲14	+10	+6	▲7	+1	+6
	メキシコ	+149.8	+122	+13	▲7	+6	+22	▲18	+43	+24	+18	+27	▲23
	ニュージーランド*	▲58.5	▲29	▲7	▲4	#VALUE!	#VALUE!	▲19	▲16	▲17	▲2	+3	▲1
	オーストラリア	▲1.0	+2	▲7	▲0	▲13	+11	▲5	+5	▲1	▲2	+1	+1
	韓国	+27.0	▲48	▲17	▲6	▲10	▲6	▲14	+16	▲13	+8	+0	▲6
	シンガポール	+58.0	▲9	+1	▲3	▲3	+7	+6	▲28	+8	+14	▲6	+8
	タイ	+50.5	▲43	+0	▲17	▲55	+11	▲14	▲17	+14	▲31	▲9	+19
インド	+90.4	+8	▲3	▲8	▲4	▲47	+2	+33	+18	▲4	▲14	+18	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

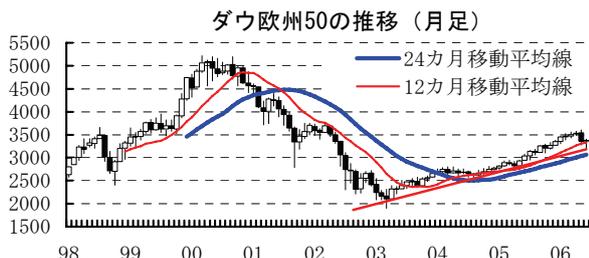
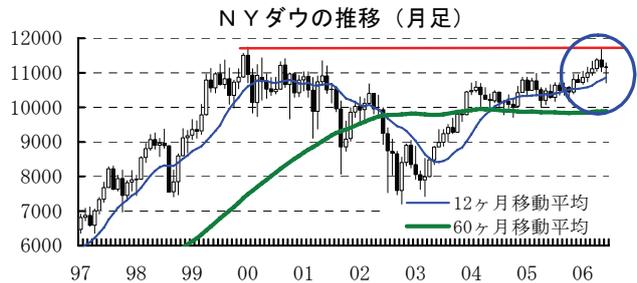
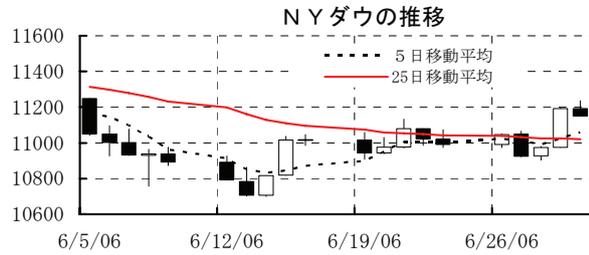
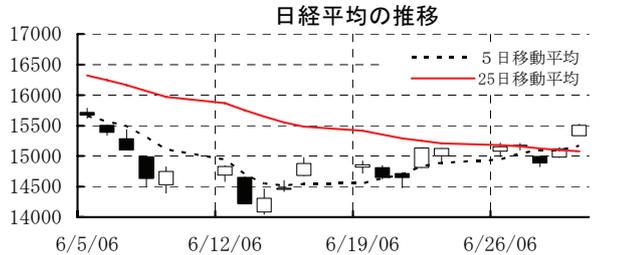
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	15505.18	+33.8	▲2.2	+2.5	+8.3	+3.3	▲2.7	+5.3	▲0.9	▲8.5	+0.9	+1.6
	TOPIX	1586.96	+34.8	▲1.6	+2.7	+7.4	+3.7	▲2.9	+4.1	▲0.7	▲8.0	+2.4	+0.7
	日経店頭	2342.00	+17.3	▲2.4	+0.2	+13.1	+3.9	▲7.0	+2.2	▲1.9	▲9.2	+4.7	▲0.0
米国	N Yダウ	11150.22	+8.5	+0.5	+1.5	▲0.8	+1.4	+1.2	+1.1	+2.3	▲1.7	+1.1	▲0.2
	S P500	1270.20	+6.6	+0.8	+2.1	▲0.1	+2.5	+0.0	+1.1	+1.2	▲3.1	▲0.1	▲0.6
	ナスダック	2172.09	+5.6	+0.3	+2.4	▲1.2	+4.6	▲1.1	+2.6	▲0.7	▲6.2	▲0.2	▲0.4
	フィテ ^ル ファイ半導体	441.72	+5.4	▲3.3	▲0.8	▲0.4	+12.4	▲3.0	▲4.5	+3.5	▲10.1	+2.1	▲1.8
イギリス	F T100	5833.40	+14.1	+3.2	+2.5	+3.6	+2.5	+0.5	+3.0	+1.0	▲5.0	▲1.0	+1.7
ドイツ	D A X	5683.31	+23.9	+1.1	+2.8	+4.1	+4.9	+2.1	+3.0	+0.7	▲5.3	▲1.6	+2.9
欧州	ダウ欧州50	3378.85	+11.3	+1.7	+2.2	+2.6	+2.9	+0.7	+1.1	+0.8	▲5.0	▲1.5	+1.8
スウェーデン	ストックホルムOMX	956.49	+16.3	+2.0	+3.0	+5.4	+0.2	+3.4	+6.5	▲2.2	▲8.6	▲0.8	+2.1
ポーランド	ワルシャワWIG	40644.58	+43.5	+1.8	+8.7	+4.9	+6.3	+2.6	+3.5	+9.4	▲9.9	▲6.2	+2.9
ロシア	R T	1494.63	+111.6	+1.2	+11.1	+8.5	+16.9	+10.4	▲1.3	+15.5	▲11.8	▲2.4	+1.1
メキシコ	ボルサ	19147.17	+42.0	+1.6	+3.2	+5.8	+6.2	▲1.1	+3.0	+7.1	▲9.5	+1.7	+2.8
ブラジル	ボベスバ	36630.66	+46.2	+0.6	+5.7	+4.8	+14.7	+0.6	▲1.7	+6.4	▲9.5	▲1.9	+0.8
アルゼンチン	メルバル	1711.09	+25.1	+4.5	+7.7	▲0.7	+16.2	▲4.5	+5.0	+6.0	▲13.4	▲0.4	+0.7
N Z	ニュージーランドSX50	3585.87	+10.5	▲0.9	+0.1	+1.6	▲0.6	+1.4	+9.0	+2.5	▲4.8	▲1.6	+0.7
オーストラリア	A S 200	5073.90	+18.6	▲0.6	+2.2	+2.8	+3.5	▲0.2	+4.2	+2.5	▲4.9	▲1.9	+2.0
香港	ハンセン	16267.62	+14.6	+2.6	+2.9	▲0.4	+5.9	+1.0	▲0.7	+5.4	▲4.8	+1.4	▲0.2
韓国	総合	1295.15	+28.5	▲1.7	+5.4	+6.3	+1.5	▲2.0	▲0.9	+4.4	▲7.2	+2.1	▲2.7
台湾	加権	6704.41	+7.4	▲2.1	+3.9	+5.6	▲0.2	+0.5	+0.8	+8.4	▲4.5	+2.0	▲1.9
シンガポール	S T	2435.39	+10.1	▲0.3	+3.9	+2.0	+2.8	+2.9	+2.1	+3.1	▲8.7	+1.6	▲1.3
タイ	S E T	678.13	+0.4	▲5.0	+2.8	+6.9	+6.9	▲1.9	+2.4	+0.3	▲7.7	▲0.7	▲0.9
インド	ムンバ ^イ SENSEX30	10609.25	+47.5	▲1.6	+2.0	+6.9	+5.6	+6.4	+6.9	+5.1	▲12.3	+0.8	+5.2
中国	上海A	1758.06	+54.9	+1.0	+4.1	+5.7	+8.0	+3.9	▲0.7	+11.0	+14.1	+1.5	+2.0
サウジアラビア	サウジ ^イ 証取株価	13145.26	▲2.3	+21.4	+1.6	+2.5	+12.5	+3.7	▲12.5	▲23.5	▲14.1	+3.0	+7.4
クウェート	クウェート総合	10001.9	+14.5	+1.7	+0.7	▲3.8	+3.8	▲2.6	▲14.3	+3.4	▲3.1	▲0.9	▲3.1
U A E	ドバイ金融市場	424.66	▲61.0	▲10.7	▲6.6	▲8.9	▲7.1	▲14.1	▲14.2	▲18.3	▲15.6	▲0.2	▲3.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

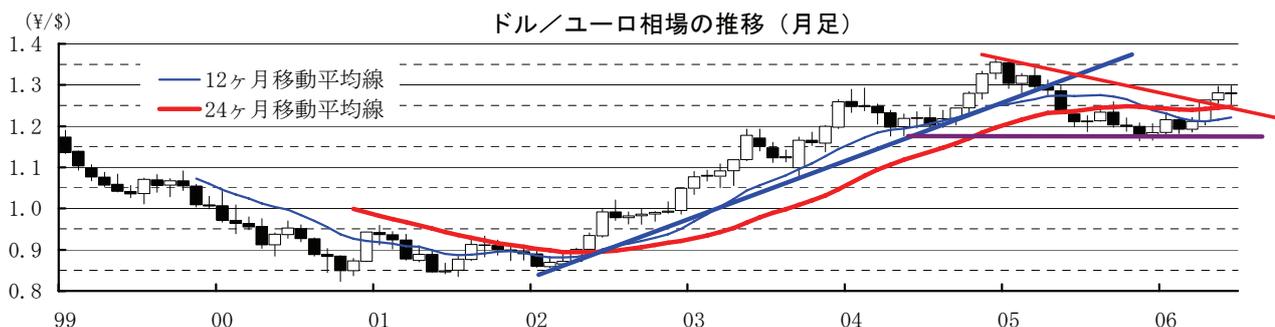
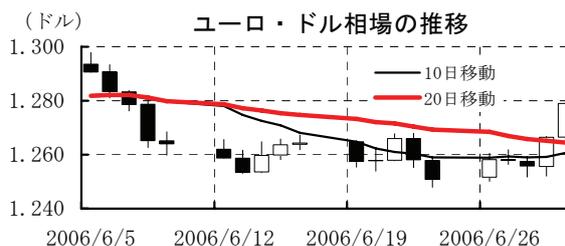


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	114.42	▲3.2	▲2.0	+1.8	+1.7	+0.5	+1.2	▲1.7	+3.4	+1.0	▲1.1	▲1.2
ユーロ	1.2790	+5.6	▲0.6	+2.3	+0.5	+2.6	▲1.9	+1.7	+4.3	+1.4	+0.0	▲1.1
イギリスポンド	1.8484	+3.2	▲1.9	+1.7	▲0.4	+3.3	▲1.4	▲0.9	+5.1	+2.4	+0.6	▲1.8
スイスフラン	1.2232	+4.5	▲1.0	+2.1	+0.1	+2.7	▲2.6	+0.6	+5.0	+1.6	▲0.0	▲1.5
スウェーデンクローナ	7.1971	+7.8	+0.0	+2.5	+1.7	+4.4	▲4.3	+1.5	+5.7	+0.5	▲0.7	▲0.5
ポーランドズロチ	3.1792	+4.8	▲3.6	+3.2	+2.2	+3.0	▲0.8	▲2.0	+5.4	▲0.2	▲2.1	▲2.3
ロシアルーブル	26.846	+6.2	+0.4	+1.0	+0.2	+2.3	+0.2	+1.2	+1.9	+0.4	+0.4	▲0.7
カナダドル	1.1163	+8.9	▲1.6	+0.6	+0.3	+2.0	+0.2	▲2.8	+4.4	+1.4	▲1.5	+0.0
メキシコペソ	11.340	▲5.5	▲0.3	+0.6	▲0.7	+1.7	▲0.4	▲3.7	▲1.7	▲0.5	▲0.4	+0.3
ブラジルリアル	2.165	+7.2	+6.4	+3.0	▲6.0	+5.3	+4.0	▲1.9	+3.6	▲7.4	+0.6	+0.6
アルゼンチンペソ	3.086	▲6.9	+0.1	▲0.1	▲2.2	▲1.2	▲0.1	▲0.3	+1.1	▲1.2	+0.1	▲0.0
NZドル	0.608	▲7.8	▲5.0	+0.0	▲2.7	+0.7	▲3.9	▲7.0	+3.7	▲0.7	▲2.5	▲1.6
オーストラリアドル	0.7423	▲2.6	▲2.6	+1.4	▲0.7	+3.5	▲2.1	▲3.5	+6.0	▲1.0	▲1.3	▲0.9
韓国ウォン	948.70	+8.3	▲0.3	+0.8	+2.3	+4.5	▲0.7	▲0.1	+2.9	▲0.2	▲0.1	▲0.0
台湾ドル	32.378	▲2.4	▲0.8	+1.1	+2.1	+2.6	▲1.5	▲0.0	+1.7	▲0.4	▲0.1	▲0.8
シンガポールドル	1.5828	+6.1	▲0.3	+1.0	+1.7	+2.5	▲0.0	+0.4	+2.1	+0.1	▲0.1	▲0.2
タイバーツ	38.12	+7.8	+0.3	+0.9	+0.5	+5.1	▲0.4	+0.5	+3.5	▲2.4	▲0.2	+0.1
インドネシアルピア	9263	+5.1	+0.2	+1.5	+1.9	+4.7	▲0.1	+3.3	+3.1	▲5.4	+1.1	▲1.2
インドルピー	46.04	▲5.9	+0.6	+0.2	+1.9	+2.1	▲0.6	▲0.5	▲0.6	▲2.2	+0.3	▲0.6
中国人民幣元	7.994	+3.40	+0.39	+0.07	+0.12	+0.11	+0.26	+0.29	+0.04	▲0.14	+0.11	+0.02

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	73.93	+30.8	+2.6	+4.3	+6.5	+11.3	▲9.6	+8.5	+5.8	+1.1	▲2.4	+1.4
北海ブレント	73.26	+31.8	+3.1	+4.8	+7.1	+11.9	▲6.4	+6.7	+9.3	▲2.2	▲2.4	+1.6
ドバイ	67.59	+30.4	+3.1	+3.5	+5.4	+12.3	▲4.6	+5.7	+9.5	▲1.1	▲3.4	+2.7
OPECバスケット	66.60	+26.9	+2.3	+3.4	+4.1	+16.8	▲7.3	+8.3	+8.2	▲1.1	▲2.9	+2.2
金 (NY)	616.0	+40.9	▲5.8	+5.3	+4.9	+10.0	▲1.2	+3.2	+12.5	▲1.8	▲5.0	+1.2
銅 (NY)	346.25	+122.9	▲7.6	+3.6	+4.2	+3.4	▲2.0	+13.6	+34.1	+11.4	+0.7	▲1.5
アルミ (NY)	116.40	+46.3	▲5.6	+4.9	+6.8	+9.9	▲2.2	▲1.1	+12.7	▲4.5	+1.3	▲2.6
鉛 (LDN)	1015	+15.3	▲6.9	+5.7	+0.8	+25.8	▲10.6	+0.3	+2.1	▲11.5	▲5.0	+0.0
亜鉛 (LDN)	3220	+161.8	▲13.6	+12.6	+11.3	+20.8	+2.3	+12.1	+20.0	+15.6	▲7.4	▲7.0
ニッケル (LDN)	21350	+46.3	▲1.2	+10.9	+5.5	+12.8	▲1.8	+2.0	+26.4	+13.6	▲3.3	+0.3
スズ (LDN)	8100	+11.0	+0.0	+3.5	+5.7	+20.8	▲1.3	+5.2	+16.0	▲12.2	▲2.2	+0.3
銀 (NY、現物)	11.10	+57.4	▲14.9	+7.4	+7.0	+11.6	▲1.0	+18.2	+19.2	▲8.6	▲8.3	+0.6
プラチナ (NY、現物)	1228	+39.2	▲4.7	+4.7	▲0.6	+11.4	▲2.8	+1.1	+8.5	+8.0	▲4.1	+2.5
小麦 (シカゴ)	371.50	+15.6	▲9.8	+2.3	+11.6	+1.2	+7.9	▲6.1	▲0.4	+13.6	▲3.6	+1.2
大豆 (シカゴ)	174.60	▲15.7	+1.6	▲1.1	+14.8	▲6.2	▲5.8	+0.2	▲1.0	▲0.3	+2.4	▲2.4
コーン (シカゴ)	235.50	+11.0	▲7.5	+3.2	+15.1	+1.4	+4.2	+3.5	+1.0	+5.5	▲2.7	▲3.1
CRB	346.39	+15.5	▲0.4	+3.4	+5.6	+5.1	▲7.0	+2.7	+5.0	▲1.4	▲0.3	▲1.2
JOC	126.98	+17.1	+0.1	+0.7	+1.4	+3.7	▲2.0	+1.1	+3.5	+1.5	▲0.9	+0.3
日経商品指数 (17種)	128.21	+20.1	▲2.2	+0.5	+2.3	+4.8	+0.0	+2.5	+3.5	▲0.1	▲1.5	▲0.2
日経商品指数 (国際)	129.37	+27.9	▲5.8	+1.1	+6.2	+10.0	▲2.3	+6.2	+7.4	+0.6	▲2.3	▲1.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

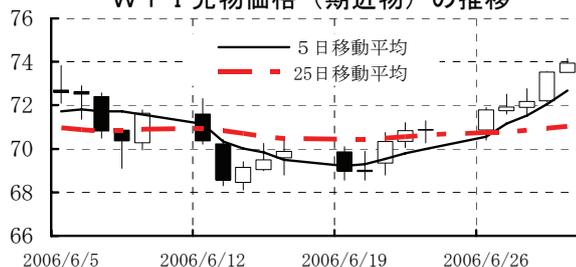
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

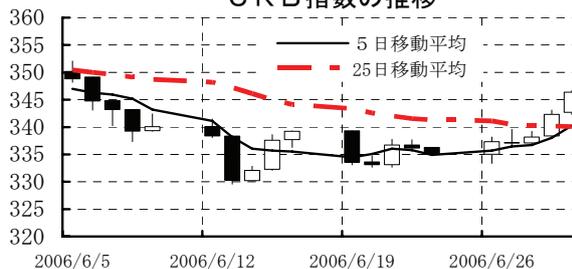
OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。

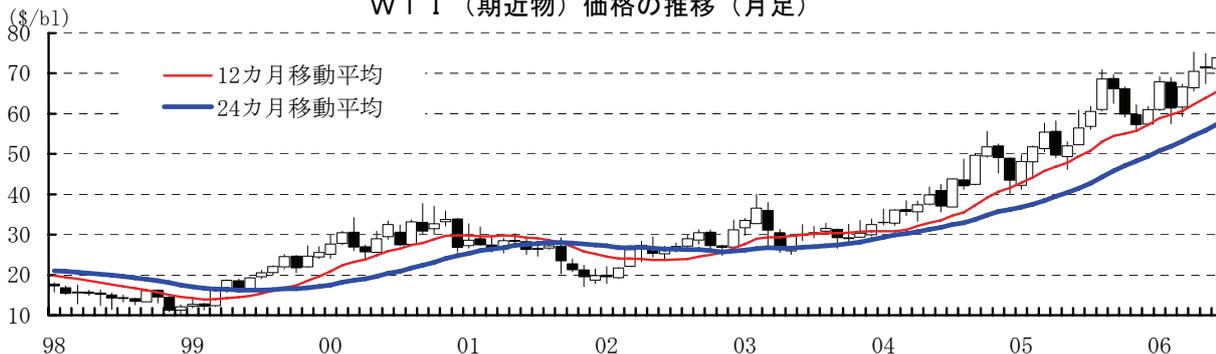
WT I 先物価格(期近物)の推移



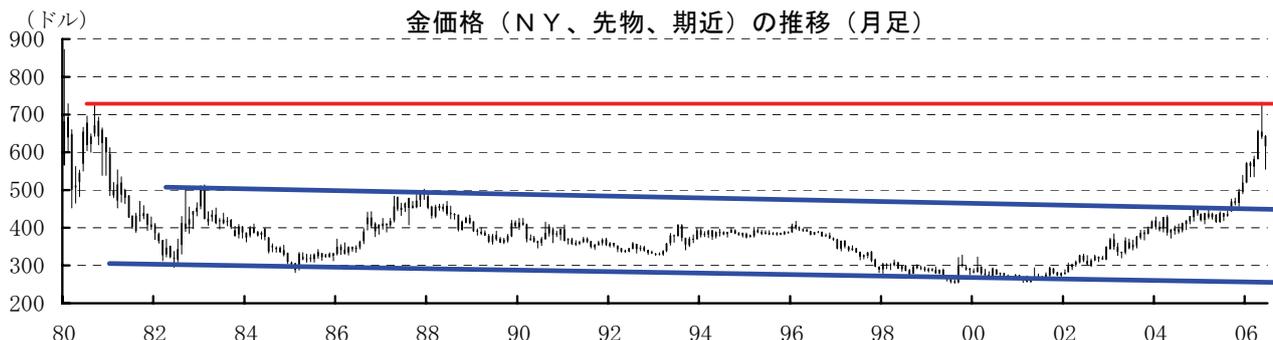
CRB 指数の推移



WT I (期近物) 価格の推移(月足)



金価格(NY、先物、期近)の推移(月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。